



こもれび新聞

2024年
2月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

パラダイムシフト

パラダイムシフトとは長年スタンダードだと考えられてきたことが、内外の様々な力の作用でその形を変える、或いは積極的に変えて行かざるを得ないという状況をいいます。今、介護福祉の世界ではまさにこの状況が現出しております。

日本における介護の原初は、養老や敬老といった日本人の性善説が色濃く出た「与えるもの」というスタイルでした。これは驚くことについて最近までこの国の介護の基本となっていました。

これが2000年の介護保険の導入とともにサービステクニクという今までは異なる「買うもの」になりました。結果として、これまでの効率重視の介護からユニットケアやグループホームなどの効率より幸福を重視した介護へと変わっていきま

あれから四半世紀。少子化の伸展に加え、予期せぬ自然災害、コロナショック、そして戦争などで介護・福祉の環境も加速度的に変化してまいりました。すでに2000年頃に描いていた高齢者の未来は設計図通りには進まなくなっています。

※ ※ ※

人出不足で地方のバス路線が、今軒並み廃止になっていくそうです。ライドシェアも答えの一つですが、一方で乗り合いタクシーの導入など国に先んじて工夫する自治体も出てきています。

バス路線は必要だとは思いますが、いつも満員のバスが走っているわけではありません。廃止までいかなくても乗客の少ない時はタクシーで代替するなど工夫の余地はまだあります。

介護の世界も同じです。公も私も日本人も外国人も、いろいろな立場の人が出来ることや時間を組み合わせていくフェーズに入ったと思いませんか。日本の介護は、旧弊を捨てて新しい考え方で勝負する時代になったと考えています。



藤田施設長の新年の挨拶

新春行事を行なう

年が明け二〇二四年になりました。そして早くもそれから一か月が経とうとしています。この間、こもれびの郷では様々なお正月行事を行いました。

元旦には朝食に調理スタッフ入魂のおせち料理が振舞われました。その場面にはスーツでびしょと決めた藤田施設長も登場し、四つのユニットで順次乾杯を行い利用者様と関係者一同の健康を祈念いたしました。

十二日には新春を祝う会が催され、縁起もののお獅子やひよっとが登場し、館内を廻り新春の雰囲気を出いたしました。

お獅子に噛まれると縁起がいいとのこと、実際には噛みませんが、ポーズだけでも行い、利用者さんには大変喜んでいただきました。お昼は今度は副施設長の乾杯でおいしい御膳をいただきました。



満面の笑顔でお迎え



3階ホールに大鳥居が出現

また、別日になりますが、地域で一番古く由緒があり、創建から四百年以上の歴史を誇るあきる野市の二宮神社へ代表者が初詣に出かけました。

この二宮神社では近年代替わりがあり、新しい神主さんにもこもれびの郷のことを伝え、今後の関係者の無病息災を祈禱していただきました。

一方で今年も利用者の皆さまに、お出かけの感染症予防の観点から、昨年からお出ししていたお餅は、職員が発案で、一昨年から簡易型の鳥居をご用意し、実際の初詣の雰囲気を感じていただくことができます。早く本場に初詣にいただける時が来ることを祈るばかりです。



新春を祝う会・祝膳

調理室より

栄養士 武田 ゆめ

朝晩は気温の低下が著しく、暦の上では春を迎えたとはいえず、冬本番はこれからと感じる日々が続いていきます。関東でも近頃は強烈な寒波が来るなど、厳しい寒さが続きますが、身体が温まる旬の食材を多く取り入れて食事の提供が出来るよう心がけていきたいです。

1月は元旦から行事が多く、元旦には例年同様おせち料理、2日にはちらし寿司と今年の干支である龍の絵柄が入った干支まんじゅうやムス、7日の朝食には七草がゆ、11日のおやつ時間は鏡開きとしてお汁粉、1月12日には行われた「新春を祝う会」では祝い膳を提供しました。

華やかな行事食で、利用者の皆様には目で見て食べて楽しんで頂けたのではないのでしょうか。本年も、味見した目にも楽しめると思っています。

元旦から能登半島地震が発生するなど、本年は心を痛めるようなニュースから始まりました。より一層防災意識を高め、日ごろから訓練を行うことが大切であると改めて実感しました。



元旦・おせち

令和6年度 正職員・パート職員募集のお知らせ

正職員とパート職員を採用しております。高卒以上、資格、経験で給与など上積みいたします。各種保険・年金・退職金完備。新卒以外にも、子育て中の主婦の方、転職の方々も活躍されております。お問合せ先：電話 042-550-3030 / メール info@komorebinosato.or.jp 担当 宮林

ご利用者・ご家族・ご近所の皆様へ・・・

こもれびの郷へのご意見・ご要望等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。

留学生を学ぶ②

昨年度から日本語学校と提携し、外国人留学生のアルバイト研修を行っております。今年度は新たにミャンマーの皆さんもお迎えしております。ひたむきな仕事への姿勢は私たちの職場にも大きな刺激をもたらしております。

今回はミャンマーのことについてレポートしたいと思います。

ミャンマーという国

- かつてはビルマと称
- インドシナ半島西部にある
- 中国など5か国と国境を接する
- 人口約5千万人で首都はネピドー

ミャンマーの食べ物

- 主食は米(うるち米など)
- 副菜は煮込み料理が多い
- 豆類もよく食べられる

ミャンマーのことば

- 公用語はビルマ語
- あいさつ朝晩
- 「ミンガラーバー」
- ありがとう
- 「チエズーティンバーデー」

私たちも留学生さんたちのことをよく学び、そして留学生さんの学ばないことを伝えていけたら良いなと考えています。

感染症対策実施中

以下の感染症対策を行っております。
利用者の皆様の安全のため
以下ご協力下さい。

- 利用者様の外出外泊停止
- ボランティア活動の停止

皆様以外でご面会に来られる方にもお伝え下さいませ。



池のほとりで休憩

お誕生日おめでとう ございます

こもればの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたお祝い、バースデー企画を行っております。

趣旨としては、こもればの郷をご利用いただいている大切なお客様でもある皆様に、年に一回日頃の感謝を込めてお祝いをさせていただきます。企画は利用者様のお部屋の担当をさせていただきます。だいたい職員が行い、「どの様な形で行えば喜んでいただけるか。」を考えて事を運んでおります。本来ですと近隣の外出なども可能なのですが、ご時世もあり現在はホーム内での誕生日パーティーが主となっております。



凛々しく撮影に

からり施設散歩の旅

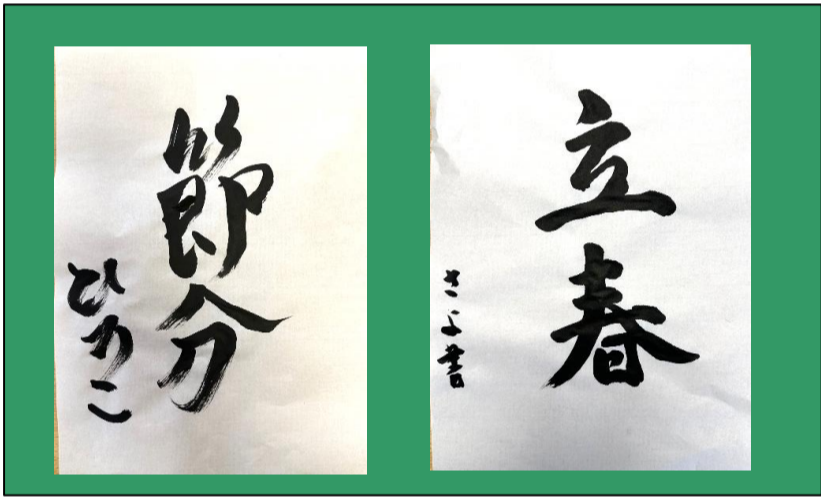
ファイル210
「お正月あそび」

毎年恒例ですが、お正月は利用者の皆さんと伝統的な遊びをします。福わらいは簡単でわかりやすく、説明不要の遊びで、手軽にできることから人気があります。



ご自身も笑ってらっしゃいます

今月の芸術家



書道クラブ作品

ボランティア通信

活動見合わせ
期間延長のお知らせ

新型コロナウイルス流行がまだ終息しておりません。利用者様の安全を守る為にも引き続き活動休止期間を延長させていただきます。

再開時期は未定ですが、決まり次第この「こもれば新聞」でお知らせしたいと考えております。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

俳句川柳クラブ

傑作選

土凍てて
鎌倉に出る
切通し (渡邊吉氏)

初日の出
東の空に
日が昇る (庄司氏)

新春の
心の恋人
ウエラさん (加賀谷氏)

冬深し
こたつに入り
昼寝かな (白石氏)

御岳山
家族と登る
心地よさ (石川氏)

祝う会
ひさしぶりの
笑顔なり (清水氏)



<2月の行事>

- 1 木 華道クラブ
- 2 金 理容
- 3 土 節分、療法士指導
- 4 日
- 5 月 散歩クラブ
- 6 火 散歩クラブ
- 7 水 防災訓練
- 8 木 アロマクラブ
- 9 金 理容
- 10 土 療法士指導
- 11 日
- 12 月
- 13 火
- 14 水 音楽、菓子配達

- 15 木 紙芝居クラブ
- 16 金 理容
- 17 土 療法士指導
- 18 日
- 19 月 アロマクラブ
- 20 火
- 21 水 出張喫茶・青蛾珈房
- 22 木 訪問美容、利用者懇談会
- 23 金
- 24 土 療法士指導
- 25 日
- 26 月 茶道クラブ
- 27 火
- 28 水 書道クラブ

- 29 木 俳句川柳クラブ

<3月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 金 理容
- 2 土 療法士指導
- 3 日
- 4 月 クラブ活動
- 5 火
- 6 水
- 7 木 クラブ活動
- 8 金 理容
- 9 土 療法士指導
- 10 日

